

第 6 便

「バイロイト音楽祭」聴遊記

大浦君から報告が届いた。大浦君の投稿も珍しいが、内容を見て

びっくりすると同時に、投稿したかった気持ちも理解出来た。

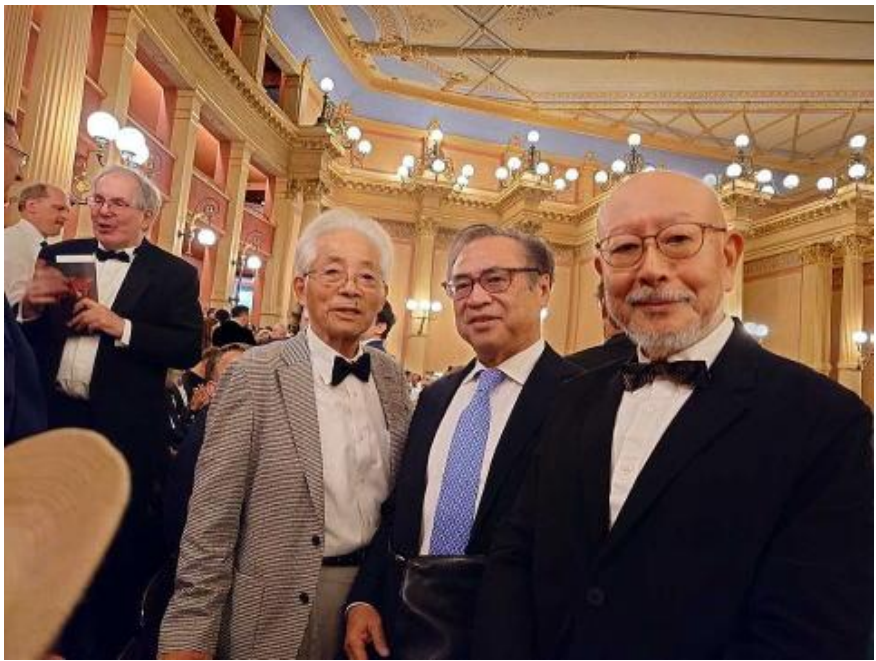
まずは、以下の報告と写真で楽しんで下さい。

投稿：大浦敬規

2025年7月29日から約1週間、同級の朔 敬君、木村政信君、高本孝一君、朔・木村両君の知り合いの方、大浦の5人でドイツの「バイロイト音楽祭」に行きました。この音楽祭では、ワグナーの楽劇だけが、彼自身が約150年前に建てたオペラハウスで1ヶ月間ほぼ毎晩公演されるのですが、これに世界中からワグナーファンが集まるので、チケットを手に入れるのが難しいと聞いていました。

上記の仲間内で話をしていたら、朔君がチケット、飛行機、ホテルをネットで取ってくれるというので大いに喜びました。約1年前から準備を始めて、4晩4公演分のチケットが取れた時には、一度は行ってみたいと思っていた20年来の夢が現実になったと興奮しました。実際にバイロイトを訪れて、ワグナーの意図した音楽の響きに浸ることができたのはもちろんですが、ワグナーの墓参りや街歩き、ホテル、食事、酒、帰途のミュンヘンへのアウトバーンのドライブも堪能することができました。この歳になって音楽愛好の同級生と外国旅行できたのは奇跡のようなものだとしながら帰ってきました。

「大人の修学旅行」で少年に戻ったような気分を味わったので、皆さんにもお伝えしたいと思い、筆をとりました。



音楽愛好の同級生と外国旅行「大人の修学旅行」！全く素晴らしい！

奇跡と書いてあったが、奇跡を現実化する 21 回生の強いパワーを感じた。

素晴らしかった「音楽」が聴けないのは残念だが、参加者の心には、

永遠に響き続けるだろう事が、容易に想像できる。

大浦君、投稿ありがとう。